



経営所得安定対策等業務

(水田作・畑作に対する交付金業務)

関東農政局生産部 経営政策調整官

経営所得安定対策等交付金とは？

…農業者が将来にわたり安心して農業経営の維持・発展のための支援制度…

畑作物の直接支払交付金 (ゲタ対策)

麦・大豆等の畑作物について、諸外国との生産条件の格差から生ずる不利を補正する。

(所要額：2,024億円)

米・畑作物の 収入減少影響緩和交付金 (ナラシ対策)

価格低下等により、当年産の収入が減少した場合にその減少額を補てんする（セーフティネット）。

(所要額：446億円)

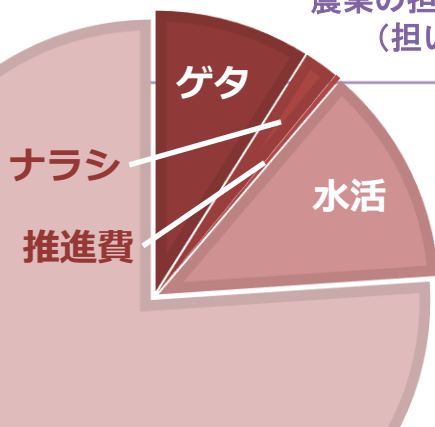
水田活用の直接支払交付金

水田における麦、大豆、米粉用米等の本作化を支援する。

(令和7年度当初予算額：
2,870億円)

農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律
(担い手経営安定法)に基づく交付金（経営所得安定対策）

予算措置による交付金

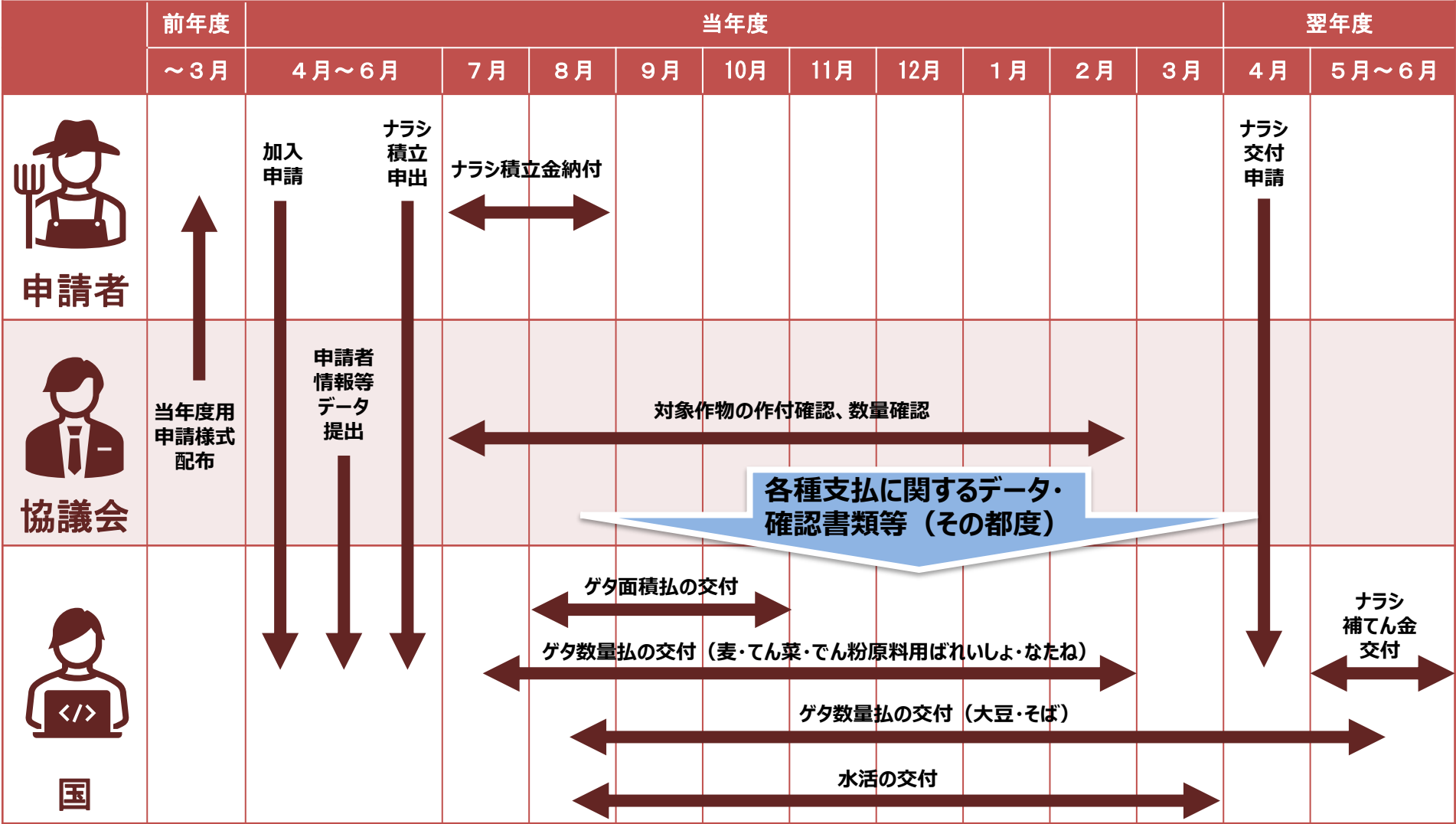


農業者からの申請 → 審査・交付決定、支払

農林水産省予算の約 1 / 4

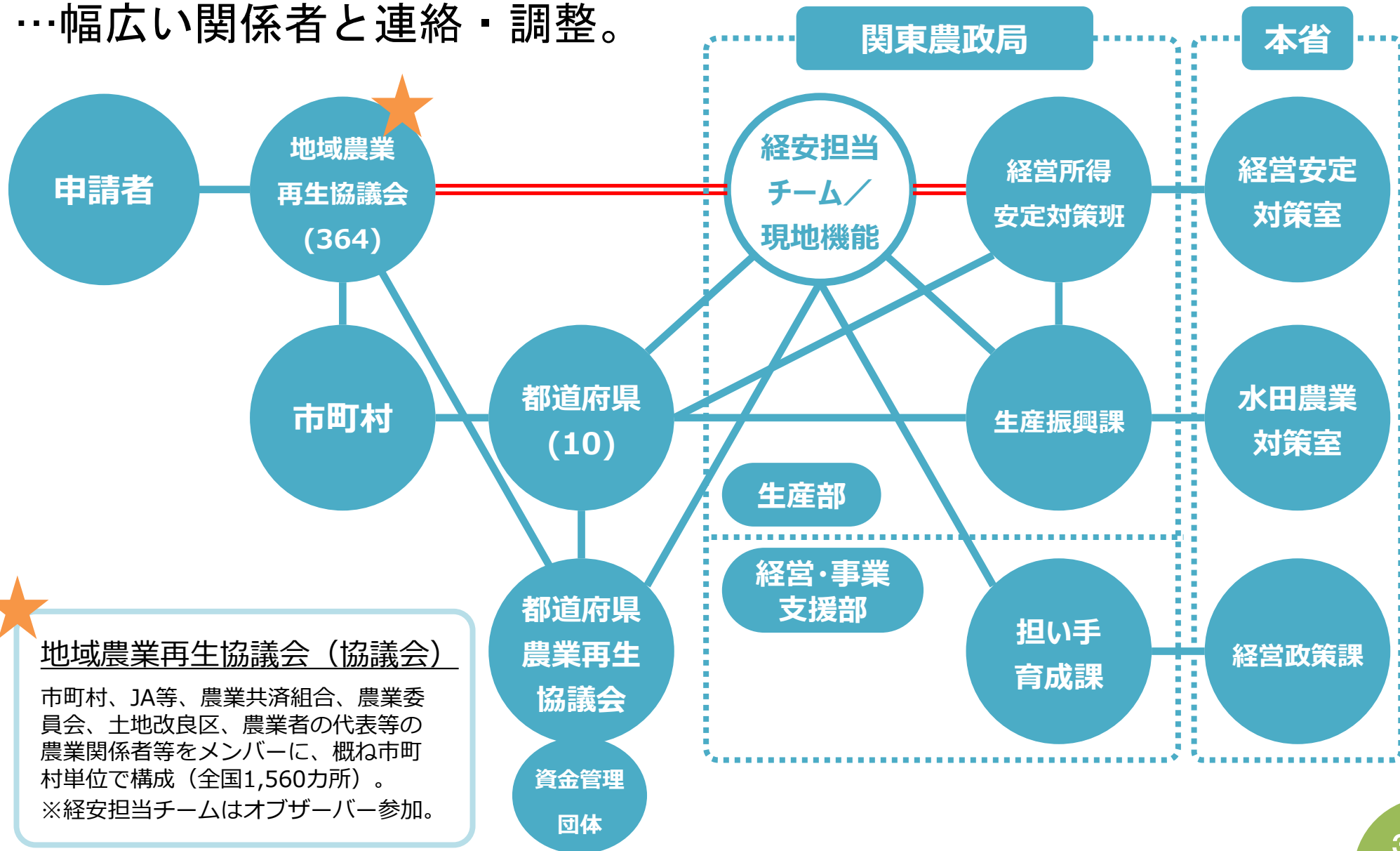
(参考) 令和7年度農林水産省関係概算決定総額：2兆2,706億円

年間スケジュール



実施体制・関係機関

…幅広い関係者と連絡・調整。



主な業務内容



農業者からの申請者・加工用米等の取組計画の受付、記載内容のチェック・審査

申請内容（作付面積・生産実績数量等）のシステム入力（交付金算定）



協議会等への指導、立入調査（疑義案件）

農業者への通知書等の発送、パンフレットの作成、制度の周知・広報



現地において、農業者や関係者との意見交換

関東農政局管内における支払実績・全国に占める割合（令和6年度）

支払総額	： 約740 億円	（約15%）
協議会数	： 364 協議会	（約23%）
交付申請者数	： 45,000 名	（約15%）



将来的に、各県拠点で実施する
管内すべての申請者の審査業務を
関東農政局（本局）で実施。

業務の効率化

…業務の見直し、D X等を推進中。

作付確認の省力化（協議会）

現状

協議会等職員が農地に足を運び、
目視で作付状況を確認
○夏期の過酷労働、熱中症のリスク
○担当職員の高齢化



将来像

地図サイトと農地情報の連携
○農地間移動の効率化
○作付状況の地図サイトへの直接記録
○衛星画像とA Iの解析結果をもとに
判定（試験中）

情報管理の効率化（協議会・国）

現状

申請者情報や面積情報について、
協議会等と国の間で共通のデータ
管理システムがない



将来像

経営所得安定対策等交付金に係る情報
管理システム（統合ツール）を構築
○煩雑なデータ修正のやりとりを削減
○データの先祖帰り防止

業務手順の標準化・統一（協議会・国）

現状

各協議会、拠点等の業務手法に
バラツキが見られるため、
業務手順を統一



将来像

統一的な対応により業務効率化が進展
○初心者でも対応可能な確認手順の
「見える化」

経安業務の魅力

●農業経営の維持・発展につながる前向きな仕事

●関東局管内への出張等、現場に出向き生産者や協議会担当者等と直接意見交換できる機会が多い

●丁寧かつ迅速な対応や徹底したスケジュール管理が求められる

●職員・非常勤職員含め正確な支払の達成に向け一丸となれる

～令和7年度経験者採用により経安担当チームに配属された職員  に聞きました～

Q. 仕事の張り合い・楽しいことは？

- ・農業者の方に対し近い距離で支援を出来ている実感があり、正に「農水省っぽく」やりがいや魅力がある。
- ・生産現場のリアルな現状をタイムリーにキャッチできる。
- ・協議会（役場・JA等）とのやり取りにおいて、農業者の意向に沿って設定した申請や支払い時期が、スケジュール通り進んだ時の楽しさや達成感がある（パズルのピースがぴったりはまった感覚）。

Q. 職場の雰囲気は？

- ・ベテランが多く、分からないことを聞きやすい環境が整っている。心配してくださり、広い心で見守ってくれている。
- ・穏やかな方が多いので和気あいあいとして楽しい雰囲気。
- ・非常勤職員さんも多く、ダブルチェック・トリプルチェックの体制が整っているため、ミスが発生しにくい環境になっており安心。
- ・私のように経験者採用で全く違った職種からきた農業未経験の者にも、用語の意味等、一から丁寧に教えて下さり育ててくれる。

Q. 大変なことはある？

- ・自分のチェック漏れや登録作業のミスが原因で、農業者の方に正しい支払いがされなかったり、予定の時期より遅れたりしてしまわないか緊張感がある。
- ・協議会からの申請があって初めて作業が出来るので、自分のタイミングだけでは進められないもどかしさがある。協議会と入念な打ち合わせにより余裕をもったスケジュール管理が重要（協議会担当者との意思疎通）。
- ・農業者に対し、直接交付するので責任重大。

自発的にコメントも沢山いただきました！

- ・知識を高める管内出張等にも優先的に参加する機会を与えてくれる。
- ・省（局）内で開催される他分野のセミナー・研修等にも希望により参加出来るので、スキルアップが職務時間内にできてしまう。
- ・繁忙期であっても全体的に残業が少ないので、私のように子育て世代でも家庭との両立がしやすく働きやすい。
- ・テレワークも活用でき、休暇も取りやすい。プライベートと仕事の両立を重視している方にお勧め。